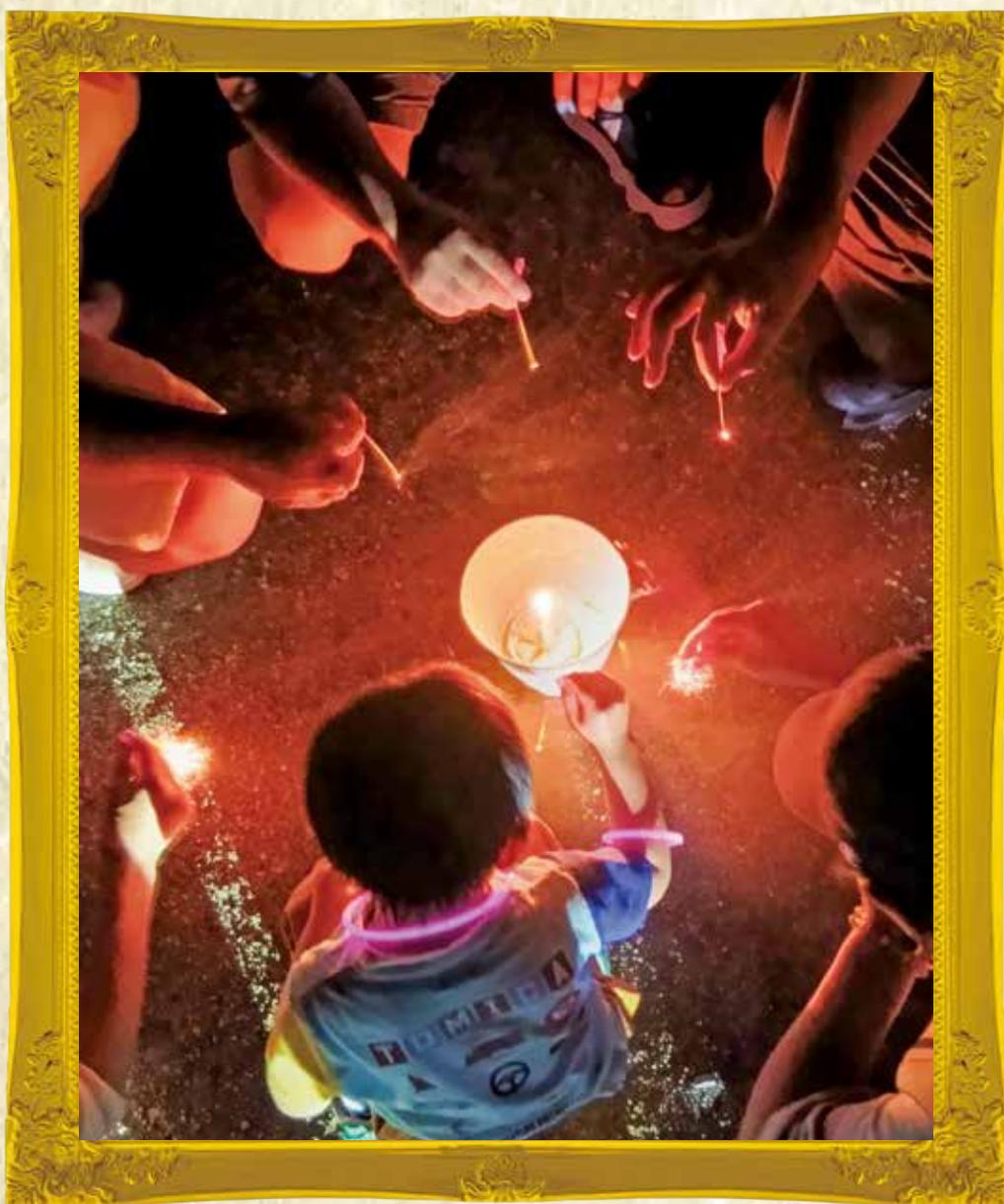


# かわかみ

匠の聚フォトコンテスト2025

匠の聚大賞

梅本久美子さん「せんこうはなび千光花火」



作品説明

この写真は、秋の夜長、川上村で暮らす友人たちと囲んだ、静かな線香花火のひとつです。夏から秋へ移ろう風がそっと頬をかすめる中、線香花火ならではの細やかな光がふっと走り、その儚さと美しさに思わずシャッターを切りました。

題名の「千光花火」には、線香花火が放つ無数の光が胸に残ったことから「千の光」という想いを込めています。

●主な内容●

かわか「みんなの」 学習発表会	2
匠の聚フォトコンテスト 山幸彦まつり	3
民生・児童委員 学習発表会	4
年末年始の休業について	5
	14・15

川上宣言

一、私たち川上は、自然と一体となった産業を育んで山と水を守り、都市にはない豊かな生活を築きます。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。  
毎号1項目ずつ掲載していきます。）

# 第1回 かわか“みんなの”学習発表会

第1回 かわか“みんなの”発表会!



生までがそれぞれのテーマを持ちながらも、一貫した内容となります。そこで、開校2年目である今回から、9年間で繋がっているという意味も踏まえて、合同で開催することとなりました。

また開催にあたり、子どもたちは実行委員会を立ち上げ、発表会のタイトルも全校児童・生徒に募集して、自分たちで考えたそうです。計画や告知などの事前準備から、当日の運営や進行など、子どもたち自身が中心となり発表会を作り上げていくことがよく伝わってきました。

森田校長先生は、「発表会で学習が終わるわけではなく、この後も続いていく。この機会をあくまで中間発表であり、またその先の学年や次の学習に繋がってほしい」と話していました。

11月15日(土)、やまぶきホールにて、かわかみ源流学園1年生から9年生までの発表の機会である「かわか“みんなの”学習発表会」が開催されました。

昨年までは、前期課程(小学校)は「かみせタイム学習発表会」、後期課程(中学校)は「紅葉祭」と、別で発表会を行ってまいりました。令和6年4月にかわかみ源流学園が開校し、そこでの学びの特色である「ふるさと学習」は、1年生から9年



3年生 「人工林のひ・み・つ」



後期課程 「やまびこ太鼓」



5年生 「川上村の伝統食No.1はどっち!？」



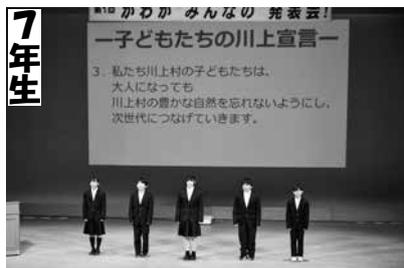
4年生 「水でつながる川上村」



1・2年生 「みつけた だいすき つたえたい」



8年生 「未来へつなぐ吉野の森」



7年生 「私たちと自然」



6年生 「私たちが「戦争と平和」について学んだこと」



前期課程 合唱♪「にじ」



9年生 「川上村のこれから」

～川上村の情景～

# 匠の聚フォトコンテスト2025



10月25日(土)、匠の聚フォトコンテスト2025にて各賞を受賞された作品の表彰式が行われました。

このコンテストは、匠の聚が開館した翌年の平成12年から開催されており、26回目となります。今回は、写真家の百々俊二氏・内山りゆう氏・瀬戸正人氏を審査員として招き、「川上村の情景」を写し出した20点の作品が選考されました。

その中で、今回栄えある匠の聚大賞を受賞されたのは、梅本久美子さん(川上村高原)の『千光花火』となりました。表彰式では、長女の碧良さんがスピーチを代読し、表彰状を受け取られました。

匠の聚事務局の井上さんは、「このコンテストを通して、村の価値を再確認してもらおう、そんな機会になればと想って毎年企画している。また、撮り手の方にも、受賞作品を見た方にも、その写真から村の風土を感じてもらうことができれば」と話していました。今回受賞された作品は、巡回展示として村内外の各箇所で開催が行われます。

## ◆今後の受賞作品展示(予定)

- かわかみらいふ 12月12日(金) ～ 1月30日(金)
  - 森と水の源流館 2月5日(木) ～ 3月1日(日)
  - 和歌山市役所 2月26日(木) ～ 3月17日(火)
  - 入江泰吉記念奈良市写真美術館 3月17日(火) ～ 3月22日(日)
  - 奈良県立万葉文化館(明日香村) 3月25日(水) ～ 4月1日(水)
- ※各展示会場における休館日はあらかじめお確かめください。

## ◆匠の聚大賞受賞作品 評価

今は殺伐とした世の中で、世界では戦争をしている国もある。戦場の人は花火を見ると恐怖を感じるらしいのですが、この作品は真っ先に良いなど感じる作品でした。単写真で勝負してきていて、俯瞰で捉えローソクが太陽のように中心にあり、それに向かってサークル状に手が伸びているように温かさを感じました。タイトルも「線香」ではなく「千光」としたことも評価できるし、世代を超えて大人も子供も一緒に楽しんでいる様子とローソクや花火に加えて、首輪の光や後部からの人工の光が効いていて、色が多彩でドラマチックに仕上がりました。



匠の聚受賞作品『千光花火』とスピーチを代読した碧良さん

## 秋のクリーンキャンペーン

11月26日(水)・27日(木)の2日間、役場職員が中心となり村内の清掃活動を実施しました。

今回は、秋の大きなイベント等が終わったタイミングで行われた本年度が3回目のクリーンキャンペーンであり、国道沿いのごみ拾いを行いました。

村は水源地の村づくりを掲げており、きれいな山や川を守る取り組みを進めています。村民の皆さまの高い意識もあり、年々落ちていくごみは減少傾向にあります。皆さまへの感謝とともに、これからも美しい川上村を守る活動へのご協力をお願いいたします。



今回は国道沿いを清掃

## 第36回 山幸彦まつり 第10回 ふれあいまつり

11月9日（日）、やまぶきホールにて、秋の実りと文化芸術を楽しむイベントとして執り行われている「第36回山幸彦まつり」と、村が取り進む「水源地の村づくり」に賛同する企業・団体が村民との交流の場となっている「第10回ふれあいまつり」が合同で開催されました。

屋外では、あいにくの雨となりましたが、山幸彦まつり実行委員会やふれあいまつり企画企業・団体による出店、村民の皆さんによる一般バザーが立ち並び、賑わいを見せました。ホールでは住民の集いとして、村民を中心に長年活動されている「大正琴サークルはなみずき」「コーラスグループ華音」の発表、ギャラリーでは村民作品展と、例年同様に盛りだくさんの内容となりました。



ジャンケン大会も大盛り上がり



コーラスグループ華音



大正琴サークルはなみずき

恒例のお餅撒きは、雨天のため実施することができませんでしたが、来場された方には袋分けされたお餅が配られました。

### ◆教育選奨

山幸彦まつりの閉会式には、長年にわたり村の教育に尽力し、優れた業績を上げられた前浩輔氏（まほろすけ 下市町）、松本全代氏（まつもとまさよ 川上村大滝）に教育選奨が贈られました。

前氏は、川上中学校や川上小学校にて川上村一筋に教育にまい進され、幾多の課題を乗り越えてかわかみ源流学園の開校に奮闘、初代校長として村の教育の未来に輝きを与えていただきました。

松本氏は、平成27年4月より9年間の長きにわたり川上村学校評議員として、豊かな社会経験をもとに地域と学校の連携を一層深めるべく努力をいただきました。

今回、教育選奨が贈られた前氏、松本氏には本当に教育推進にご功労いただきました。長い間ありがとうございました。



教育選奨を受けられた2名

## 武道場に響き渡る熱い戦い

## 川上村第28回 剣道交流大会

10月26日（日）、村立武道場（北和田）において、「川上村第23回剣道交流大会」が開催されました。今回も400人にも及ぶ剣士が「水源地の村」に集まり、日ごろの鍛錬の成果を発揮してお互いの技を競い合いました。屋外は少し雨が降って肌寒い気候ではありましたが、熱い戦いが繰り広げられました。



川上村からも複数名が出場しており、それぞれが素晴らしい試合を見せてくれました。日ごろの精進を欠かさずに試合においても立派な姿を見せた、かわかみ源流学園9年生の西田直人さんに「小林利通杯」が贈られました。



気迫を見せるかわかみ源流学園横堀選手（写真左奥側）

### ◆各杯受賞者 ※敬称略

- 知事杯【中学2・3年男子の部優勝】
- 前田泰成（大和青少年文化研修道場）
- 村長杯【中学1年男子の部優勝】
- 岡野幹太（王寺剣道教室）
- 議長杯【中学2・3年女子の部優勝】
- 山中郁美（大和青少年文化研修道場）
- 教育長杯【中学1年女子の部優勝】
- 江口結芽子（久田剣道場）
- 吉野署長杯【幼年の部優勝】
- 中原田絆喜（奈良心剣道場）
- 吉野署長杯特別賞【幼年の部準優勝】
- 鈴木心陽（奈良尚武館）
- 小林利通杯【かわかみ源流館より】
- 西田直人（川上源流館）
- 丹生川上神社上社杯【一般男女より】
- 岡亮太（貴志川剣道クラブ）
- 特別賞【勝敗に関係なく感動した選手】
- 植田柚槻（川上源流館）
- 前田泰成（大和青少年文化研修道場）

# 民生委員

## 児童委員を

### 紹介します

令和7年12月1日付けで、次の方が厚生労働大臣から「民生・児童委員」として委嘱されました。

委員の職務は、住民の自立厚生への援護、社会福祉の向上、公的社会福祉施設への協力など広範囲にわたっています。地区ごとに担当の委員がおりますので、お気軽にご相談ください。

なお、委員の中には、児童福祉に関する事項を専門的に担当する主任児童委員も委嘱されておりますので、合わせてお知らせします。

### ◎民生委員・児童委員名簿（敬称略）

委員氏名	住所	担当地区
出口 崇子	東川	東川（青木・波津・衣引・高佐・柳瀬・深山）
東谷 彰了	東川	東川（上中井・下中井・安場）
藤田 祥子	西河	西河
橋本しま子	大滝	大滝
大西 千代	北塩谷	寺尾・北塩谷・迫・白屋
山谷 悟子	高原	高原
下井 弥生	人知	宮の平・人知
堀谷 祥子	武木	井戸・武木
塩谷加壽子	井光	井光
前田喜久代	白川渡	下多古・白川渡
勢渡 公子	中奥	粉尾・中奥・瀬戸
杉田 裕子	北和田	北和田
東 佐和子	上多古	上多古・上谷
嶋岡 和美	柏木	柏木・神之谷
土井 一成	大迫	大迫・伯母谷・入之波
辰巳 恭子	大滝	主任児童委員（村内一円）
玉井 博子	上多古	主任児童委員（村内一円）

## 笑顔キラキラ

## やまぐき保育園

保育園では小さな畑で栽培活動をしているのですが、今年は「米がないらしいで」と話題になり、「米もみんなで作ろうよ!」と子どもたちから声が上がりました。それで農協で『バケツで育てる稲セット』をいただき、くま組（5歳児）が米作りに挑戦しました。



あ、穂が出てる♪

5月、土づくりをして種まきからスタート。黒土、赤玉土、鹿沼土をせっせと混ぜるところから頑張りました。小さなお米みたいな種をそっと土に入れて、芽が出るのを毎日楽しみにしていた子どもたちは、朝登園すると真っ先に見に行っていました。芽が出て、茎がどんどん増えて、穂が出て、色が変わってと、田んぼのない川上村で育つ子どもたちにとって、お米の生長の過程はどれも興味深く面白く、大事に大事

に育てました。

10月に待ちにまった稲刈り、脱穀をして、そのお米を釜で炊いておにぎりにして食べました。みんなでお米を食ったおにぎりのおいしかったこと!とてもいい体験ができました。



稲刈りしたよ!



わぁ♡ごはんが炊けたよ

# かわかもんがゆく。

—地域おこし協力隊活動記—



## ◆野一色将矢（自川渡）

川上村の皆さん、こんにちは。地域おこし協力隊3年目の野一色将矢です。

いよいよ本格的に冷え込んできましたが、自分が協力隊として着任したのも、ちょうど2年前の11月。少し肌寒さを感じるこの季節でした。

あっといふ間の2年間でしたが、思い返すと本当に多くの方々の温かい言葉や支えに励まされながら、吉野林業や杉・桧の魅力を伝える活動を続けてくることができました。

吉野林業の発信を目的に始めた樽丸や箸作りのワークショップ、木工旋盤などの取り組みも、決して最初から形になっていたわけではなく、試行錯誤の連続でした。それでも、どの瞬間も人とのつながりに支えられ、学びと発見に満ちた時間でした。振り返ると、木を通して多くの人と出会い、言葉を交わし、笑い合う日々がありました。特別な出来事よりも、そうした日々の積み重ねこそ



が、この活動の中で得た一番の成果だったように思います。

今回が、自分が広報に書かせていただく最後の記事となります。協力隊としての任期は今年度で一区切りとなりますが、これからも木と人をつなぐ活動を続けていきたいと思えます。

少し早いご挨拶にはなりますが、これまでの2年半、本当にありがとうございました。

## ◆川上結鶴（上多古）

協力隊2年目の川上です。早いもので任期も半分以上が過ぎ、気付けば折り返し地点を回っていることとなりました。来年の今頃は終わりに近づいていることを考えると、時間が過ぎるのは、あらためて早いものだと実感させられます。

本年度の活動の方では、生涯学習教室で「お芝居教室」を開催させていただきました。参加者の方とは笑顔と気付きの時間を共有することができ、映画やドラマを観る楽しさが増えたり、日常での新たな彩りをお手伝いすることができたと思っております。全10回は終了しましたが、今後も継続して開催していくので、ご興味がありましたら見学でも構いませんので是非遊びに来てください！

また、ネットラジオではございますが、毎週水曜日に「かわかみらじお」の配信を10月から開始させていただきます。こちらもお時間ございましたら、お聴きください幸いです。



「かわかみらじお」配信先→

今後は、演劇作品の創作を中心に、川上村の歴史や文化を学び、イベント開催を企画し村民の方々と交流できる場を設けていきたいと思っております。残り1年と僅かになった時間の中、どこまで思い描いたことを形にできるのか、日々大切に過ごし挑戦していきたいと思えます。

来年もどうぞ、よろしくお願いたします。よいお年をお迎えくださいませ。



教育の風は川上村の教育の様子を伝えるコーナーです。学校教育・社会教育・社会体育・文化や文化財等広範囲にわたりますが、この風に乗せて川上村の教育の良きにおいぐが伝わることを願っています。

◆令和7年度青少年劇場開催

11月5日(水)、やまぶきホールで『令和7年度青少年劇場小講演』が開催されました。この公演は公益財団法人日本青少年文化センターが主軸となり、へき地の児童生徒たちに「本物の芸術」を鑑賞・触れてもらうことで、心豊かな人間形成の一助を目的とした芸術鑑賞教育運動です。今回の公演は柳家禽太夫氏、林家楽一氏に落語と紙切り芸を披露していただきました。

今回、源流学園の児童生徒たちだけでなく、やまぶき保育園の園児たちも参加していただきました。最初は「園児たちに落語は少し難しいのではないだろうか、楽しんでくれるだろうか」という主

催者の不安な気持ちの中開演し、禽太夫氏の落語解説からのスタート。禽太夫氏の落語解説はとても分かりやすく、子どもたちの笑い声がホールに響き渡りました。林家楽一氏の紙切り芸にも子どもたちは夢中になり、最後はポケットモンスターのパカチュウの形を切り取っていただきました。

ワークショップの落語体験は、源流学園の代表生徒が禽太夫氏に短い落語を教わり、みんなの前で披露するという内容。代表生徒は緊張しながらも見事に落語を披露しました。

最後に禽太夫氏が落語を披露し、子どもたちの笑いと拍手に包まれて今年度の青少年劇場は幕を閉じました。



代表生徒が体験

◆第66回秋季吉野郡民体育大会  
グラウンドゴルフ

11月22日(土)、川上健民グラウンドにて、第66回秋季吉野郡民体育大会グラウンドゴルフが開催され、下市町・大淀町・吉野町・東吉野村・天川村・川上村の3町3村から58名が参加しました。

試合は、日本グラウンドゴルフ協会設定のルールに基づき、個人戦と団体戦が実施されました。参加者は午前中陽が差さず寒く、途中から少しづつ光が当たり出すと日向と日陰で距離感が難しくなるコンディションに苦戦しながらも徐々に感覚を掴みプレーしていました。ゲーム終了後は、全参加者を対象にホールインワンゲームが実施されました。試合の結果は次のとおりです。

◎団体の部

- 優勝 下市GGクラブ
- 準優勝 吉野町Bチーム

◎個人の部 ※敬称略

- 優勝 内田千鶴子(吉野町)
- 準優勝 山本利津子(川上村)
- 3位 川北 勉(天川村)

◆県文化財保護功労者授賞式

県は、長年、文化財保護に尽力してきた個人と団体を対象に文化財保護功労者として表彰しています。今年度は個人3名を選定し、そのうち川上村の澤野井嘉宏氏(個人の部)が選ばれ、11月4日(火)に山下真知事から感謝状が贈られました。

◎澤野井氏略歴

観音寺(川上村井光)、法昌寺(川上村伯母谷)住職兼務。平成20年4月から現在まで川上村文化財保護審議会委員を努める。そのうち令和4・5年度に同審議会の会長を努める。審議会においては、無住寺社の巡視及び啓発に従事されるとともに、村指定天然記念物ヒメイノモトソウの審議及び啓発、県指定天然記念物であるミセバヤの保護啓発にも取り組まれた。



澤野井氏(一番左)



# 図書館だより

## 【お知らせ】

### 年末年始の開館と特別貸出について

12月28日（日）～1月3日（土）は休館いたします。  
休館中の図書の返却は総合センター入口の返却ポストをご利用ください。

また、休館に伴い特別貸出を実施いたします。12月14日（日）～12月27日（土）はひとり10冊（DVDは1本）、4週間の貸出になります。ぜひ、ご利用ください。

## 図書館カレンダー

●色の日が休館日●

日	月	火	水	木	金	土
❖		1	2	3	4	5
12	7	8	9	10	11	12
月	14	15	16	17	18	19
❖	21	22	23	24	25	26
	28	29	30	31		

日	月	火	水	木	金	土
❖				1	2	3
1	4	5	6	7	8	9
月	11	12	13	14	15	16
❖	18	19	20	21	22	23
	25	26	27	28	29	30
						31

## 【予告】 ”本の福袋” & 雑誌の付録配布を行います



新年のお楽しみ”本の福袋”と、今年購入した雑誌の付録の配布を1月9日（金）から行います。付録の配布はひとり1点限りです。共になくなり次第終了となります。

※”本の福袋”とは図書館員が選んだ本3冊をセットにし、中身は見えないようにして貸し出す企画です。

## ◆「秋の朗読会」を開催しました

10月31日（金）、「秋の朗読会」を開催しました。

朝晩冷え込むようになったこの時期、それぞれが持ち寄った1冊を参加者みんなで味わいました。

※24日に開催予定でしたが、延期となりました。



## ◆図書と雑誌の処分市にご来場ありがとうございました！



11月8日（土）、9日（日）の山幸彦まつりにおいて、図書と雑誌の処分市を行いました。

毎年この日を楽しみにしている方、掘り出し物を探す方などで賑わい、2日間で339冊が新たな人の手に渡りました。

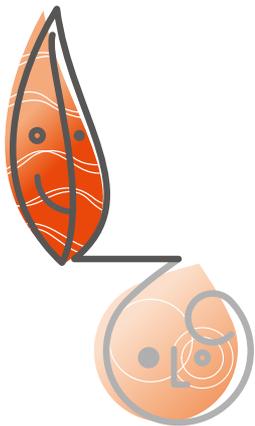
図書館前では、かわかみ源流学園の児童・生徒による本に関する作品も展示し、日ごろの読書活動の成果を発表するよい機会となりました。

【問い合わせ先】 村立図書館 TEL 58-7006

ホームページURL : <https://www.vill.kawakami.nara.jp/life/library/>

ホームページにつながります→





# 森と水の源流館だより

December, 2025 vol.277

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

## 昔の道具 其の参拾参 (33)

「へのこ」…イワナガヒメ様をお祀りしている山の神の祭事では、お餅やお神酒など供物とともに奉納に使用する装飾品



当館の友の会「源流人会」会員様向けに発行している冊子があります。都市部で活動された方の視点で見る水源地の村づくり、源流の主役となる人や生きものや暮らし、一緒に活動した人からの報告、当館の事業報告など、盛りだくさんの内容で年3回発行しています。会員の皆さまには最新号をお送りし、非会員の方には当館のウェブページ等でバックナンバーを公開しています。当館の『いま』をぜひご覧ください。



◆森と水の源流館のいま  
―機関誌『ぼたり』

## ◆森と水の源流館を訪ねて

―関西電力労働組合ボランティア  
11月21日(金)・22日(土)、関西電力労働組合本店地区・大阪南地区より森林環境保全と集落維持ボランティアのため23名の方が来村されました。

1日目は伯母谷区にて集落内を清掃、2日目は最源流部にある「関労かわかみの森」で天然林の伐採跡地の再生、水源地の森内の人工林から混交林へと移行している所とそこへ至る林内歩道の整備にご協力いただきました。

開館から23年間、一緒に村づくりに関わる仲間がたくさんいてくださることが心強いです。



## ◆川上村の宝もの―山の神

川上村の多くの区では、1:6・11月の7日は「山の神の日」。山への感謝を込めて、安全を祈願し、畏敬の念を確認するお祀りをし、山に入ってはいけない日とされます。当館では開館以来、三之公「吉野川源流―水源地の森」の入口に祠を建て、祀り続けています。

村内を見ると、在所ごとに祠があり、大木や岩が山の神とされています。通常の供物以外に独特の装飾品を使用するなど、祀り方は実に多様です。しかし、根底にある山への向き合い方は同じで「山の神の信仰」は日本遺産「吉野」の構成要素に認定されています。

過疎、高齢化で山の神の継承が難しくなっていると聞きますが、次代に引き継いでいきたいと京都大学の学生さんが卒業研究として調査を始めており、当館も協力しています。11月の山の神の日に、三之公でお祀りした後、井光でも2か所の見学をしました。村民の皆さまにも調査の協力をお願いします。ことあると思しますので、どうぞよろしく願います。

# かわかみ源流ツーリズムの 「ひとめぐりかわかみ」



今年の秋の紅葉は、きれいに色づいて皆さん楽しめたのではないのでしょうか。

早くも師走を迎えました。今年は「かわかみ源流ツーリズム」は激しく動いた年でした。

4月新しい体制でスタートし、旅行業取得に取り組み始めました。おかげさまで8月25日に登録され、現在は魅力的なツアーづくりにまい進しています。

また3周年を迎えて、体験プログラムには多くの参加者が来てくださり、村民ガイドも40名を超える人たちに活躍していただけてきました。そんな人たちが一堂に会して交流する機会が「ファンミーティング」という形で実施することができました。(先月号参照)

## ◆ 11月の体験プログラム

11月1日(土)、井光で塩谷加壽子さんのガイドによる「地元のお母さんと『亥の子餅』をつくろう」と題して体験プログラムを行いました。

「土地のお話とともに土地のお料理を作り方から体験させていただけるという貴重な機会をいただけた。自分の地域では、今はあまり作られていないので懐かしい」「今度は里芋の収穫をして、下準備からやってみたい」との声もありました。そして「現場で、地元の皆さんとの体験という、とてもぜいたくなプログラム」と好評でした。

11月15日(土)、西河で「柿の葉寿司の里かわかみ」の徳岡さんのガイドによる「紅葉の柿の葉寿司を作ろう!」と題して体験プログラムを行いました。



「吉野出身の母から道具をもらったので、作り方を学びたかった」「アットホームな雰囲気がとてもよかった、酢飯の配合が聞け、家で作ってみようと思いました」など体験だけでなく、柿の葉寿司の伝統にもつながっているように感じました。また「鯖の下処理の体験がしたい」や「でんがらづくりやちまきづくり、草もちも…」「郷土料理や保存食などもやってほしい」など体験プログラムへの期待がどんどん膨らんでいることも感じられる日となりました。

## ◆ 11月のツアー

ツアーの第1弾として、11月14日(金)～15日(土)に1泊2日の「伐採プレミアムツアー」を開催しました。1日目は、吉野林業や杉についての興味深い講演を聞いていただき、2日目は、午前是非公開の伐採現場を特別見学し、木が倒れる迫力と感動の声が上がりました。午後は270年以上の人工林に囲まれた神秘的な空間で、清祇いや舞楽・和太鼓・篠笛の奉納が行われ、厳かで力強い時間となりました。最後の奉納伐採では、静寂の中で樹が倒れる瞬間に深い感動が広がり、「心に残る貴重な体験だった」と好評をいただきました。

### 【問い合わせ先】

かわかみ源流ツーリズム TEL 5 2 - 0 3 3 3  
営業時間 9時～17時(水曜、年末年始休み)



## 診療所からのお知らせ

### 【整形外科診療日】

と き 1月14日(水)

受付時間 午前8時30分～11時30分

※受診される方は、マイナ保険証または資格確認書をご持参ください。

### 【外来診療】

診療・受付時間 午前9時～11時30分

休診日 火曜日、土曜日、日曜日、祝祭日

※午後の診療は行っておりません。

※外来は予約診療を運用していますので、定期受診は予約をお願いします(電話での予約は不可)。

最初の予約は受診が必要となりますので、必ず受診してください。初診は随時受け付けています。

発熱などの急患の場合は予約なしでの受診も可能ですが、予約診療が優先となりますので、お待ちいただく場合があります。

【問い合わせ先】 川上診療所 TEL 52-0344



## 吉野警察署からのお知らせ

### 令和8年4月1日から、交通窓口が変更します！

- ・運転免許更新手続き
- ・運転免許の更新時講習
- ・自動車保管場所証明(車庫証明書)関係手続き
- ・道路使用許可関係手続き

などの受付・講習は**本署(吉野警察署：大淀町下淵)**で集約して行います。

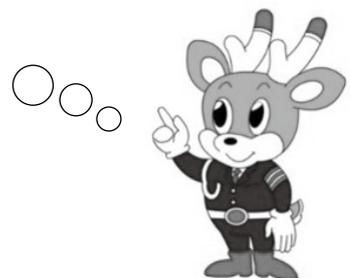
### さくら警察庁舎で手続きをされていた方へ

さくら警察庁舎では、これらの手続きができませんのでご注意ください。

吉野警察署は、さくら警察庁舎から自動車ですら15分、近鉄下市口駅から徒歩10分の場所に位置しています。(吉野警察署住所：吉野郡大淀町大字下淵389-1)

警察活動へのご理解・ご協力をお願いします。

運転免許関係の手続きについては、運転免許センターでも受付を行っています(免許更新の即日交付等に対応)



【問い合わせ先】 吉野警察署 TEL 0747-53-0110

運転免許センター運転免許課 TEL 0744-22-5541

### 大掃除で防火対策を！

今年も残り少なくなってきました。年末年始は火を扱う機会が増えるため、全国的にも火災が発生しやすくなる時期です。年末年始の大掃除をきっかけに、身の回りの防火対策について見直しましょう。



#### コンセント周辺の清掃

冷蔵庫やテレビ、洗濯機などの大型家電製品の裏側など、長年使い続けているものや普段掃除しない場所では、ホコリが溜まりやすくなっています。このホコリがコンセントとプラグの隙間で漏電し、発火することがあります。これがトラッキング現象といえます。

電源プラグを抜き、乾いた布でホコリを取り除いたり、トラッキング現象防止機能が備わったプラグやタップに変更するなどの対策をとりましょう。



#### 建物周辺の整理

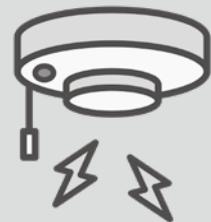
毎年、火災原因の上位には「放火」、「放火の疑い」が入っています。建物周辺には新聞紙やダンボールなどの燃えやすいものは置かず、放火させない環境を作りましょう。



#### 住宅火災警報器の点検

住宅用火災警報器は正常に作動していますか？

耐用年数は約10年ですので、設置から10年以上経過しているご家庭は、交換を検討してください。また、この際に電池切れ等がないかも確認しましょう。



奈良県広域消防組合  
マスコットキャラクター  
まほろ隊長

以上の点を参考に皆さんで防火対策を行いましょう。年末年始は休日も多く、気の緩みやすい時期でもあります。

火の用心を心がけ、楽しい大晦日やお正月など、よいお年を過ごしてください！

【問い合わせ先】 奈良県広域消防組合 吉野消防署 TEL0746-32-1011

## ◆年末年始営業日のお知らせ

今年も残すところあとわずかとなりました。たくさんのご利用ありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします。

年末年始の営業は以下のとおりです。ご確認とご理解の程よろしくお願いいたします。

### ●移動スーパー

12/26 (金)	27 (土)	28 (日)	29 (月)	30 (火)	31 (水)	1/1 (木)	2 (金)	3 (土)	4 (日)	5 (月)
通常営業	特別配送		休み						通常営業	

### ●コープ宅配

12/25 (木)	26 (金)	27 (土)	28 (日)	29 (月)	30 (火)	31 (水)	1/1 (木)	2 (金)	3 (土)	4 (日)	5 (月)
休み	12月最終回分の配達				迎春商品の配達	休み				通常営業	

### ●かわかみSS

12/26 (金)	27 (土)	28 (日)	29 (月)	30 (火)	31 (水)	1/1 (木)	2 (金)	3 (土)	4 (日)	5 (月)
通常営業	休み	時短営業 午前8時～午後5時			休み				通常営業	

## ◆補聴器の無料相談会を開催します！

料金や取り扱いのことなど、気になることは何でもご相談ください。  
サンプル補聴器の試聴、今お使いの補聴器のメンテナンスなど！  
お気軽にご相談ください。

**とき** 12月24日(水) **じかん** 午前10時～午後2時

**ところ** 北和田ふれあいセンター



## 人事異動のお知らせ

◎ 11月20日付け

**水源地課** 主事 石田陽亮<くらし定住課>



川上俳句会

森井美知代選

特選 奉納の歌声さやか秋祭

松本 全代 (大滝)

評 澄み切った秋晴れの神社に奉納する、祭の歌声が響いてくる。

作者も仲間に入っている気分になって調子を合わせている。

特選 柿を剥く長い手紙を読むやうに

上田 一郎 (伯母谷)

評 柿を剥いている作者。ものを言わずに、一心になっているが、

第三者からはまるで長い手紙を読んでいるようにも見えた。こ

の比喩は拔群である。

特選 中空に輝いてゐる朝の月

辻井 清子 (大滝)

評 朝の月であるから、下弦の月が青空に残っているのであろう。

今日も良い天気を約束してくれているようである。

準特選 仕舞御供喚声高き秋祭

望月 彰美 (迫)

菊の香や杜の奥より雅楽の音

前田 景子 (大滝)

秋晴れや野良より明るき声聞こゆ

弓場 盛正 (中奥)

入選 句碑一基探しあぐねて昼の虫

辻 佐和子 (吉野町)

植ゑたての白菜にもう穴アト

宮川美枝子 (吉野町)

兄弟がお焦げ取り合ふ茸飯

中田 成子 (松原市)

朝寒や百歳媪の訃報聞く

酒井嘉寿子 (御所市)

雑踏のマスクは孤独抱きをり

北川さちこ (吉野町)

選者吟 爽籟や門出でたれば山近く

# てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

## 年末年始の各施設・行政サービスのお休みについて

- ◆役場 ◆シルバー人材センター ◆診療所
- ◆教育委員会 ◆あぎつの小野スポーツ公園
- ◆社会福祉協議会 ◆かわかみワーク
- ◆吉野かわかみ社中 ◆木工センター
- ◆ふれあいセンター  
12月27日(土)～1月4日(日)
- ◆村立図書館  
12月28日(日)～1月3日(土)
- ◆歯科診療所  
12月27日(土)～1月5日(月)
- ◆かわかみ源流ツーリズム ◆森と水の源流館
- ◆匠の聚 ◆こどもセンターあま☆ごん  
12月29日(月)～1月3日(土)
- ◆中井溪谷自然塾  
12月1日(月)～2月28日(土)
- ◆井氷鹿の里  
12月31日(水)～1月1日(木)  
※2日(金)からは予約が入っていれば営業
- ◆白川渡オートキャンプ場
- ◆大迫ダム釣り公園  
年末年始無休

- ◆不動窟鍾乳洞 (喫茶ホラ!あな)  
12月21日(日)～1月10日(土)
- ◆ホテル杉の湯  
●日帰り入浴 ●レストラン山吹  
12月31日(水)～1月2日(金)  
※日帰り入浴は年末年始の村民利用可(事前予約)
- ◆道の駅 年末年始無休  
※1日(木)は午前10時～午後4時まで営業
- ◆大滝ダム学べる防災ステーション  
12月21日(日)～2月28日(土)
- ◆やまぶきバス ◆ニコニコ号  
12月31日(水)～1月4日(日)  
※29日(月)～30日(火)は土曜日ダイヤ
- ◆ゆうゆうバス  
12月29日(月)～1月3日(土)
- ◆ごみの収集等  
●収集 収集カレンダーどおり  
●さくら美化センターへの持ち込み  
12月27日(土)～1月4日(日)  
※12月26日は25日までに、1月5日は  
12月26日までに予約したものに限る

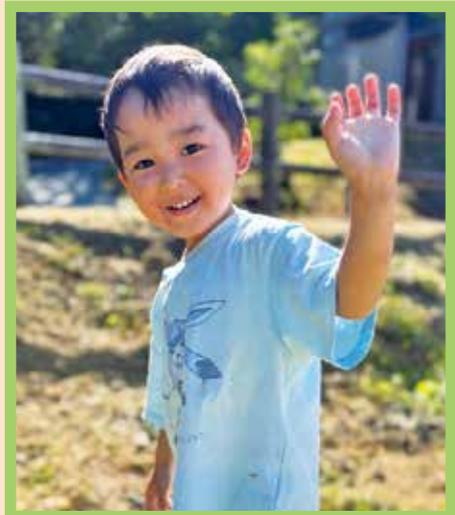
お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」

もっともっと楽しい4歳になるよ！  
川上村を満喫しよう！



きん みと 弥音くん(東川)  
(令和3年12月9日)  
4歳

お誕生日おめでとう！  
幸敏の強さと笑顔が大好きだよ♡



なが お ゆきとし 永尾 幸敏くん(白川渡)  
(令和3年12月2日)  
4歳

HAPPY BIRTHDAY

かわかみの生き物



キマダラカメムシ

日当たりの良い壁にカメムシが集合して良からぬことを企んでいる。隙あらば家屋に侵入して一冬を過ごす算段だ。そんな越冬場所を求めているカメムシ達にもインバウンドの波が押し寄せているようで、在来種のクサギカメムシに混じって外来種のキマダラカメムシが目立つようになった。近年急速に分布を拡大しているキマダラカメムシは、公園や街路樹など人の生活に近い場所に植栽されている広葉樹を好む傾向にあり、車の往来や物流に便乗して移動する機会が他のカメムシより多いとされる。車内に侵入した個体を連れ帰ってしまう可能性があるので街路樹近くに駐車した際は注意が必要だ。なお、家屋への侵入を防ぐには窓枠や通気口への市販の忌避剤の散布が効果的である。

企業版 ふるさと納税

100万円

医療法人藤井会様  
(大阪府東大阪市)



医療法人 藤井会

社会福祉協議会へのご寄付

10万円 北岡 英子 様(入之波)  
亡き夫の供養として

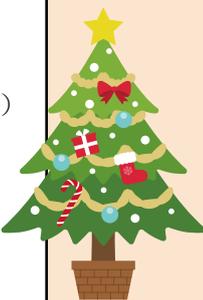
おくやみ

大西 廣林 様 (迫)

11月12日 86歳

村の人口

11月30日現在			
人口総数	1,168人	(±0人)	
男	554人	(±0人)	
女	614人	(±0人)	
世帯数	705世帯	(±0世帯)	
11月中の異動			
転入	2人	転出	5人
出生	4人	死亡	1人



広報かわかみ 令和7年12月10日発行

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会  
〒639-3694 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7  
TEL 0746-15210111  
ホームページアドレス <https://www.vill.kawakami.nara.jp>  
メールアドレス [soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp](mailto:soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp)